

# 緑窓



青山学院中等部緑窓会会報  
2017年(平成29年)5月1日発行  
青山学院中等部緑窓会 発行人 松元 茂  
〒150-8366 東京都渋谷区渋谷4-4-25  
TEL / FAX : 03-3498-5387  
E-mail : ryokusoukai@ceres.ocn.ne.jp  
ホームページ : http://www.ryokusou.net/

## パイプオルガン寄付のお礼とお願い

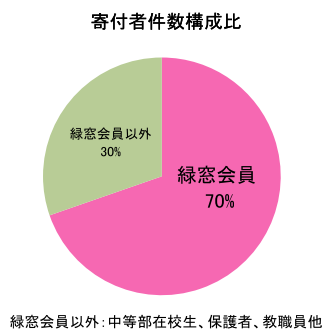
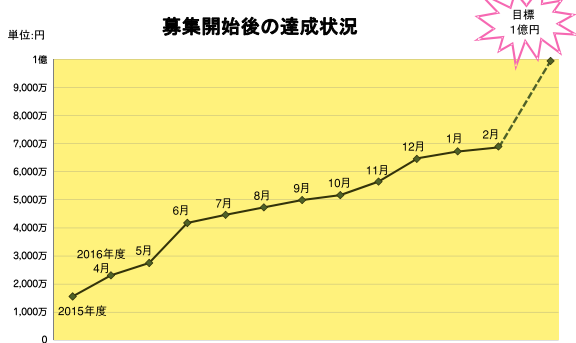
中等部緑窓会会長 松元 茂(16期)

2017年度がスタートし、中等部は71期生255名が入学し、緑窓会には68期生254名が入会しました。校舎の新築工事は一期工事が終わり、新学期は新校舎で新しいプログラム(教科センター方式)による21世紀型授業が始まっています。

二期工事は2017年4月から2018年11月までの予定で、既存校舎の解体や礼拝堂の建築等が行われます。緑窓会は、中等部後援会(保護者の会)とともに新礼拝堂にパイプオルガンを設置するため、1億円の寄付をお願いしています。2月末現在1,300件、6,900万円(うち緑窓会900件)の寄付が集まり、ドイツのフイムス社と契約することができ、大変感謝しています。しかし、目標額には3,100万円不足していますので、引き続き皆様の寄付金の協力をお願いいたします。



3月11日(土)にガウチャー記念礼拝堂で、大平健介氏(52期・2016年IONニユルンベルク国際オルガンコンクール優勝)によるオルガンコンサートが開催され、多くの方に素晴らしい演奏を鑑賞していただきました。その時パイプオルガンへの寄付も35万円集まりました。緑窓会は、これからもオルガンコンサートなどの開催に協力し、目標達成に向かって進んでいきたいと思います。



3月11日(土)にガウチャー記念礼拝堂で、大平健介氏(52期・2016年IONニユルンベルク国際オルガンコンクール優勝)によるオルガンコンサートが開催され、多くの方に素晴らしい演奏を鑑賞していただきました。その時パイプオルガンへの寄付も35万円集まりました。緑窓会は、これからもオルガンコンサートなどの開催に協力し、目標達成に向かって進んでいきたいと思います。

パイプオルガン寄付は2019年3月まで受け付けます。金額にかかわらず、個人はもちろんHRや期、クラブなどのグループ有志によるご支援も感謝をもってお受けいたします。

振込取扱票をご希望の方は、中等部事務室(03-3407-7463)にお問い合わせください。

## 第28回 「緑窓会の日」 伝統と革新～東西文化の出会い

日時 2017年5月27日(土) 13:30~16:50  
場所 礼拝、第1部、第2部は青学講堂・茶話会は女子短期大学地下食堂  
参加費 3,000円 青山学院在校生は無料

### — プログラム —

礼拝	13:30~14:15	説教: 浅原一泰(中等部宗教主任)
第1部	14:15~14:45	講演 「人つながる青山学院」 墨田区長 山本 亨(28期) 茶話会
第2部	15:30~16:50	トーク&ライブ 音楽・舞踊・歌舞伎 大東優佳、片岡二郎(片岡亀蔵)、川瀬幹比虎、三枝裕政(音枝輝紀)、 鈴木淳雄(常磐津文字兵衛)、田中カレン、仁科広美(吉住小しな) 以上 28期生 50音順

### 《同期会サポート》

今年も緑窓会では、中等部卒業後10年(59期)、20年(49期)、30年(39期)を対象に同期会をサポートします。5月27日に同期会が行えるように、アイビーホール青学会館の予約、案内はがきの作成などをします。これをきっかけに緑窓会の活動に参加されることを期待します。

## 第28回「緑窓会の日」ご挨拶

実行委員長 天井 敏江(28期)



今年のテーマは「伝統と革新～東西文化の出会い」

5月27日(土)、「緑窓会の日」がいよいよやってまいります。当日は、今年度から宗教主任に就任された浅原一泰先生の説教による礼拝から一日がスタートします。浅原先生は中等部31期生でもあります。

茶話会をはさんでのイベントは2部構成となっており、1部は墨田区の山本亨区長(28期)が「人つながる青山学院」をテーマに、肩のこらない講演をします。2部は、様々なジャンルの芸術の最前線で活躍する28期の7名が出演し、ご来場いただいた全ての皆様を楽しめるよう「ここが面白さのポイント」といったトークも交えながら、それぞれの専門分野の上演、東西音楽の対比や実験、そして最後は伝統音楽、伝統芸能、西洋音楽などの異なる領域がぶつかり合うコラボレーションを披露します。どんな化学反応が起きるのか、ぜひ当日を楽しみにしていただければと思います。

このような「多様性と繋がり」が、同窓会としてのコミュニティの価値向上の一助になればと考えております。そして、これらを表現することで多くの方々が継承してきた緑窓会の「伝統」を感じる一日になれば幸いです。

## ～緑窓会の一年～ 2016年度

### 6月4日(土) 第27回「緑窓会の日」報告

実行委員長 伊藤 敏也(27期)

「丘の上の教会へ昇る石畳・・・ああ懐かしい教会へ今日こそみんなで帰ろう」27期幹事の想いをのせ、讃美歌第2編189番を聖歌隊で歌いました。奏楽は中等部を3月に退職された真藤純一先生、説教は27期がお世話になった笹森建美先生。毎日の礼拝で讃美歌を歌ったように、かつての生徒たちの讃美歌が響きわたる、そんな懐かしい礼拝になりました。

礼拝後は、高等部27期で作家の岡田光世さんの講演会です。ニューヨークの魅力満載の映像を用いて、毎日をより良く生きる秘訣とハートを分かち合う講演となりました。母校への想い、英語習得、国境や信仰を超えて人と心を通わせる魔法は、青山学院がめざす姿の具現化でしょうか。当日は500名もの方々にご参加いただきました。ありがとうございました。



岡田光世さん

9月22日(木・祝)「グリーンフェスティバル」 毎年好評の青山珈琲(¥100)と100%フレッシュオレンジジュース(¥200)を販売しました。

10月8日(土)中等部運動会 3学年の優勝クラスと男子3,000m走、女子800m走の1、2、3位の選手に年号入りマフラータオルを贈呈しました。

11月5日(土)中等部祭「ジュビリーズ式典」 8期(ダイヤモンド)、18期(ゴールド)、43期(シルバー)の方々が表彰され、記念の盾とマフラータオルが贈呈されました。

2017年1月2日(月)、3日(火)箱根駅伝応援(京浜急行立会川駅付近) 2日は1区梶谷選手、3日は10区安藤選手を応援後、「吉田家」蕎麦店でゴールまでTV応援。往路、復路とも1位で完全優勝。史上初、箱根駅伝3連覇、大学駅伝(出雲・全日本・箱根)3冠の同時達成。

2017年3月11日(土)チャリティーオルガンコンサート(於:ガウチャー記念礼拝堂) 演奏は大平健介さん(52期) 大平さんは、2016年IONニュルンベルク国際オルガンコンクールで優勝し、現在ドイツで教会音楽家として活躍中です。今回はご自身が初めてオルガンと出会った中等部でのエピソードを交えながら、心を込めた素晴らしい演奏を聞かせてくださいました。



大平健介さん

## 中等部創立75周年に向けて

中等部教頭 浦田 浩

50年の長きにわたって中等部生とともにあった旧本校舎に別れを告げ、この4月より新しい校舎での学びが始まっております。新礼拝堂、メディアセンター、テニスコートの工事は続き、2019年9月の完成を目指しております。この3月の引っ越しの際に、貴重な昔の写真、資料が出てまいりました。これらの資料は新しい校舎でも大切に保管してあります。今後、ご覧いただく機会を設けたいと考えております。

さて中等部では2021年に創立75周年を迎え、記念誌の発行を計画しています。実務作業が始まりましたら、卒業生の皆様に「中等部の授業、行事、クラブ活動等の懐かしい写真や記録等がありましたら、お貸しください。」というお願いをすることになるかと思っております。そのときにはよろしくご協力ください。



1階エントランスホールから見た大階段



初等部側から見た新本校舎



待望の中等部新礼拝堂のステンドグラスをデザインすることになった堀川理万子さんは、旧校舎のロビーに飾られた百合の花の絵や、中等部50年誌の表紙の絵も描いてくださった方です。新礼拝堂のステンドグラスの光が、素晴らしい輝きを放つ日がとても楽しみです。

【インタビュー-濱中浩子(20期)、大石由美子(22期)】

この度、中等部新礼拝堂ステンドグラスのデザインをなさるとのことですが、どのようなお気持ちですか。

…とても光栄ですが、プレッシャーも感じています。でもそれに負けずに頑張らなくてはと思っています。

ステンドグラスのデザインは初めてですか。

…いいえ。北海道にある老人施設の大きなバラ窓のデザインをしたことがあります。

今回のステンドグラスの構想はありますか。

…今、ちょうどアイデアを出しているところです。3案ぐらい作って、部長先生や現場の皆さんの雰囲気も取り入れながら絵柄が決まってくるといいなと思っています。3案は抽象的なもの、具象的なもの、そのミックスのようなもので考えようと思います。また中等部生の多感な気持ちに応えるような作品にしたいです。

今から完成が楽しみです。堀川さんは初等部から高等部まで青山学院で過ごされて、大学は東京藝術大学（以下藝大）に進まれたんですね。いつ頃、絵の道に進むことを決められたのですか。

…中等部の文化祭のポスターに私の絵を使っていたことがありました。自分の絵が印刷になって貼り出されるというのがとても嬉しかったです。その時、「私、こういうのをやってみたいかもしれない。」と思ったんです。母からも「女性も仕事を持つ時代。絵を仕事として考えるのもいいかもしれないわね。」と言われたことがありました。それが高等部に進学するタイミングだったと思います。それで高等部1年から絵の予備校に通い始めて、絵の方へのめり込んでいきました。

中等部では美術部でしたか。

…いいえ。クラブ活動は体操部でした。平均台の上で「でんぐり返し」をしていました。

好きな授業とか印象に残っていることはありますか。

…美術の時間とオルガンの選択授業が好きでした。オルガンは下手なのですが、仲間の演奏がすばらしく、オルガニストになった廣江理枝さんも同じクラスにいました。青学講堂で授業があったのですが、キーを一つ押すと残響がバーンと鳴り響く瞬間が好きでした。

高等部から藝大デザイン科に入学し、卒業後は絵の方へ進まれたんですね。

…藝大デザイン科はミニ藝大のようなところで、いろいろな事ができたので夢中で勉強しましたが、やはり一番好きだったのは絵かなと思いました。大学院の時に初めて個展をして、やり続けたいと思いました。それから絵を描いては個展をして、その一方で絵本を描いてという感じです。

絵本を描かれるようになったきっかけは何ですか。

…最初、挿絵の仕事をしていて、お話にも絵を付けられないかというお仕事をいただき、そのうちに自分でもお話を考えてみない、と言われて徐々に始まっていきました。

絵を描くことと絵本を作ることは、どのような違いがありますか。

…私はもともと本が好きで、子どもの頃から挿絵と文章をじっくり見て、その違いに疑問を感じたり、何でこの絵を描くんだろうと考えながら読んでいました。その時の読書体験が挿絵を描く時に役に立っていると思います。絵は、その1点で自分の世界観とか宇宙観とかをあらわしたいのです。絵本は1冊で1個の世界観を見せるものなので、1枚の重みというより1冊のための1枚という感じで、それが大きな違いです。でも世界観を伝えたいということでは共通しています。

これからの抱負を聞かせてください。

…自分の展覧会をするだけでなく、展覧会そのものをコーディネートしてみたいと思い、すでに始めています。それを海外の展覧会と繋げられないかとも考えています。まずは香港に行きたいです。香港のアートフェアは活気があっていいらしいです。今は忙しいので絵も絵本もそんなに手を広げられませんが、いろいろな仕事を引き受けながらやっていけたらいいなと思っています。



中等部生の気持ちに応える作品に

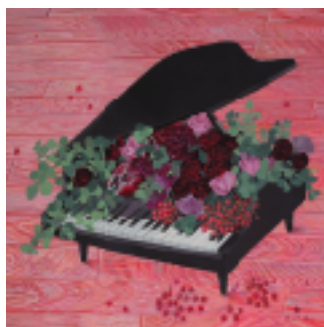
堀川理万子さんプロフィール

1965年生まれ。青山学院初等部、中等部、高等部、東京藝術大学美術研究科大学院修了。画家、絵本作家。絵画作品発表(銀座 和光ホール、アートフェア 東京など)のほか、絵本制作多数。中等部新礼拝堂ステンドグラス制作にむけ、現在(インタビュー時)下絵を準備中。

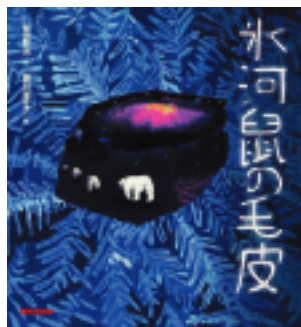
堀川さんの作品



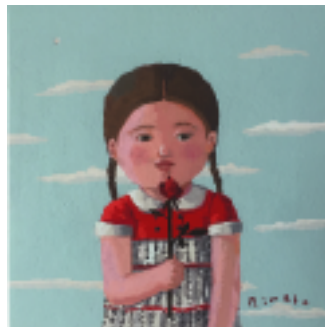
『くだもの木の実いっぱい絵本』  
2015年あすなろ書房刊



「誕生日」  
2016年キャンパスにテンペラ



『水河鼠の毛皮』  
宮沢賢治作 2011年ミキハウス刊



「王子のぼら」  
2017年キャンパスにテンペラ

## 2017年度人事

部 長	敷島 洋一	[退職]	橋本 和美 (教諭・保健体育)
教 頭	浦田 浩		1976年4月～2017年3月
宗 教 主 任	浅原 一泰	[新任]	浅原 一泰 (聖書)
教 務 委 員 長	上野 亮		岩佐 大助 (理科)
指 導 委 員 長	内田 好美		河内 由気 (保健体育)
将来構想委員長	鈴木 知明		
1 年 学 年 主 任	筒井 祥之		
2 年 学 年 主 任	小田 文信		
3 年 学 年 主 任	朝野 圭三		



完成した新本校舎 (2017年2月撮影)

## 2016年度収支計算書

自 2016年4月1日 至 2017年3月24日  
金額：円

支 出 の 部		金 額
科 目		
会 報 発 送 費		1,476,879
会 報 制 作 費		932,688
事 業 費	「緑窓会の日」	699,168
	同 窓 祭	91,410
	中等部Jubilees	243,049
	同期会サポート	88,000
渉 外 費		212,400
会 議 費		270,409
交 通 費		335,320
通 信 費		140,108
水 道 光 熱 費		13,000
慶 弔 費		0
事 務 用 品 費		175,677
オ ル ガ ン 寄 付		1,472,460
駅 伝 寄 付		49,000
中 等 部 指 定 寄 付		200,000
支 払 手 数 料		750
H P 制 作 ・ 管 理 費		129,600
支 出 合 計		6,529,918

収 入 の 部		金 額
科 目		
入 会 金 ( 卒 業 生 )		762,000
維 持 会 費		5,124,048
「緑窓会の日」会費		985,000
同 窓 祭 事 業 収 入		122,700
寄 付 収 入		224,906
駅 伝 寄 付 収 入		49,000
預 金 利 息		774
収 入 合 計		7,268,428

前 年 度 繰 越 金	9,778,337
当 年 度 収 入 合 計	7,268,428
当 年 度 支 出 合 計	6,529,918
当 年 度 収 支 差 額	738,510
次 年 度 繰 越 金	10,516,847

会長 松元 茂 / 副会長 富士野ゆかり  
会計 小平昌邦・西本由里子 / 監事 今村和久・崎田克巳  
《定例役員会の報告》

2016年5月21日に第1回、2016年12月10日に第2回定例役員会が開催されました。詳細は、緑窓会までお問合せください。

## 2017年度 緑窓会行事予定

- 5月27日(土) 第28回「緑窓会の日」・同期会サポート
- 9月23日(土) 「グリーンフェスティバル」に参加
- 10月7日(土) 運動会で緑窓会賞(マフラータオル)を贈呈
- 11月11日(土) 中等部祭「ジュービリーブ式典」  
「緑窓会の部屋」開設
- 12日(日) 「緑窓会の部屋」開設
- 1月2日(火) 箱根駅伝応援 往路 (京急立会川駅付近)
- 3日(水) 箱根駅伝応援 復路 (同上)

## 同期会をしました…

- ◇17期3Eクラス会 7月3日 記事 松山勝美
- ◇24期「チョコ思い出の会」7月3日 記事 岸 一貴
- ◇1期同期会 10月11日 記事 余語悦子
- ◇水泳部創部40周年記念祝賀会 11月20日 記事 浅賀未央

写真・記事の詳細は、緑窓会ホームページ(下記QRコード)をご覧ください。

緑窓会では同期会、クラス会を行う時に期幹事を通して住所録やラベルを発行しています。会の写真と記事は緑窓会のホームページに掲載することができます。緑窓会にお送りください。

## 緑窓会期幹事になって

あきやま なお  
秋山 直(68期)

中等部を通して繋がることができた友情や絆は、この先ずっと心に残る大切なものだと思います。この繋がりを卒業後もより一層深めていくための架け橋になれるよう頑張ります。よろしくお願いたします。



なかむら れな  
中村 麗奈(68期)

私は、青山学院中等部で過ごしてきたこの3年間でたくさんの仲間と出会い、たくさんの貴重な経験をさせていただきました。楽しい時には一緒に笑い、迷った時には一緒に悩んで仲間と一緒につくった思い出は、私の大切な宝物です。この大切な仲間の輪がずっと続いていけるように全力でお手伝いさせていただきます。よろしくお願いたします。



## Help! ボランティア募集

緑窓会の行事は年々活発になっています。「毎週火曜日」「午後だけなら」「毎週は無理だけど月1回なら」「行事当日だけなら」など、どのような方法でも結構です。PCが得意な方、編集に興味のある方、何か手伝ってくださるお気持ちのある方、緑窓会室までご連絡をお待ちしています。

TEL/FAX 03-3498-5387 (毎週火曜日 11:30～16:00)

